

相模原市立新磯ふれあいセンター及び相模原市立相模の大風センター
「指定管理者が行う業務及び管理の実施基準」

指定管理者は、施設管理業務を自ら行うものとし、他のものに再委託することはできませんが、「２ 指定管理者が行う管理の実施基準」に掲げる（１）～（１９）の業務については、この限りではありません。

１ 指定管理者が行う業務

（１）センターの利用承認等に関する業務

- ア センターの休所日を定めること、休所日を開所日とすること、及び利用できる時間の変更に
関する業務
- イ センターの利用の承認、利用の制限、利用の承認の取消し等に関する業務
- ウ 利用料金の徴収、減免、還付に関する業務
- エ 入所の制限等に関する業務
- オ 販売行為等の許可に関する業務
- カ 原状回復に係る事務の執行及びこれに要した費用の徴収に関する業務
- キ 市民の健康の保持及び増進並びに高齢者の福祉の向上を図るための事業
- ク 相模の大風文化の保存、継承を図るための事業の実施に関する業務
- ケ センターの建物、附属設備等の維持管理に関する業務

（２）センター施設等の維持管理に関する業務

詳細は「２ 指定管理者が行う管理の実施基準」を参照してください。

- ア センターの建物、附属設備等の維持管理に関する業務
 - 清掃、衛生管理、自家用電気工作物、消防設備、空調システム、自動扉設備、補給水槽清掃、ボイラー設備、浴槽循環浄化装置、警備（機械警備、巡回警備）、除草、館内利用指導、ヘルストロン設備、網戸、昇降機、電動バトン装置、オゾン滅菌装置、陶芸窯、通信カラオケシステムの管理、特殊簡易公衆電話の管理、小規模修繕（原則として１件当たり１３０万円以下のもの）、備品・消耗品の管理等
- イ 駐車場、駐輪場、歩行者用通路の管理
- ウ 光熱水費（電気、ガス、水道、下水道）の管理
- エ 新磯こどもセンターを含めた防火管理
- オ 災害時要援護者施設指定時の要援護者受入れに関する市災害対策本部への協力

（３）市民の健康の保持及び増進並びに高齢者の福祉の向上に寄与するための事業の実施に関する業務

- ア 温泉濃縮水による「高齢者ふれあいの湯」事業（参考：年８回）の実施
- イ 高齢者を対象とした教養・健康講座（参考：年間１講座、延１０日間以上）の実施
- ウ その他主に高齢者の福祉の向上に係る事業の実施
- エ 市高齢者大学事業（あじさい大学）の実施に伴う協力に関する業務
- オ 町田市との高齢者福祉センター施設相互利用に係る登録及び利用券の発行に関する業務

（４）相模の大風文化の保存、継承を図るための事業等の実施に関する業務

- ア 風等に関する展示会（参考：年２回、入場料は無料）の実施
- イ 風づくり講座等（参考：出前講座を含めて延１４日間以上）の実施
- ウ 風ボランティアの運営
- エ その他、相模の大風文化の保存、継承の向上に係る事業の実施（参考：外国人観光客の受入れも視野に入れ、多言語化対応を行うこと）
- オ 展示風の受入及びギャラリーへの展示
- カ 相模原市立相模の大風センターの入場者数や事業の参加者等の実績の報告（参考：国籍、性

別、年代等が分かるようにする)

キ 風と花の観光休憩所あらいそ内倉庫兼作業所の鍵の管理に関する業務

(5) センターの利用促進に関する業務

ア 利用者ニーズの把握や施設利用度満足度調査の実施等、利用者サービスの向上等に関する業務

イ 時代に即応した施設及び事業の広報・PRに関する業務

ウ 複合施設としてのメリットを活かした事業の実施に関する業務

2 指定管理者が行う管理の実施基準

(1) 清掃業務(新磯こどもセンター部分含む)

清掃業務の実施に当たっては、施設の快適な環境を保つため、日常及び定期清掃を行うこと。

ア 新磯ふれあいセンター・相模の大風センター共用部分

廊下(含む待合所)、エントランスホール(フローリング)、ギャラリー・2階ホール、階段室・ロッカー(長尺シート)、風除室(御影石)、トイレ(長尺シート)、湯沸室(長尺シート)EV室・1, 2階EVホール(長尺シート)

イ 新磯ふれあいセンター・相模の大風センター専用部分

機能回復コーナー、多目的ホール、売店(フローリング)、工作室(長尺シート)、舞台・楽屋(フローリング)自販機コーナー(フローリング)、大広間、団らん室(畳)踏込(クッションシート)、浴室(石材)、洗面・脱衣所(籐製マット)陶芸窯室(コンクリート)、交流広場(人工芝)

ウ こどもセンター専用部分

遊戯室、幼児室、図書室、児童クラブ室、集会室、休憩室、廊下・ホール(フローリング)、玄関(磁器質タイル)、湯沸し室、トイレ、授乳コーナー(長尺シート)事務室、ラウンジスペース(フローリング)

エ 全体

床ワックス、ガラス、照明器具

(2) 衛生管理業務

浴室については、「相模原市公衆浴場法施行条例」及び「公衆浴場における衛生等管理要領等について」(平成12年12月15日付、生衛発第1811号厚生省生活衛生局通知)等の国の衛生要領を遵守すること。

ア 毎日完全換水の浴槽は毎日清掃、1月に1回以上消毒。

イ 浴槽水の残留塩素濃度を0.2mg/L以上とすること。

ウ 循環ろ過装置の消毒及び逆洗浄を1週間に1回以上実施する。

エ 貯湯槽の温度は摂氏60度以上(最大使用時には摂氏55度)に保つこと。

オ 原水、原湯、上り用湯、上り用水及び浴槽水のレジオネラ属菌が、検出されないこと(10cfu/100mL未満)。

カ 衛生検査(浴槽水質検査) 年2回

(3) 自家用電気工作物保安管理業務(新磯こどもセンター部分含む。)

ア 保全点検(法定点検) 年12回(月1回)

イ 定期点検 年1回

ウ 随時点検 必要があった場合

(4) 消防設備保守点検業務(新磯こどもセンター部分含む。)

ア 保全点検(法定点検) 年2回(6か月毎)

イ 随時点検 必要があった場合

(5) 空調システム保守点検業務 (新磯こどもセンター部分含む。)
空調設備及び空気清浄機について点検を行う。

ア 定期点検 年 4 回

イ 随時点検 必要があった場合

(6) 自動扉設備保守点検業務

ア 保全点検 年 4 回

イ 随時点検 必要があった場合

(7) 補給水槽清掃業務 (新磯こどもセンター部分含む。)

年に 1 回定期点検と清掃を行う。

(8) ボイラー設備保守点検業務

ア 保全点検 年 2 回

イ 随時点検 必要があった場合

(9) 浴槽循環浄化装置保守点検業務

ア 保全点検 年 4 回

イ 随時点検 必要があった場合

(10) 警備業務 (機械警備及び巡回警備、新磯こどもセンター含む。)

ア 機械警備 (毎日)

(ア) 不法侵入、盗難、火災、ガス漏れ及び不良行為の拡大防止

(イ) 事故感知時における通報、連絡

(ウ) 事故報告書の提出

イ 巡回警備 (毎日)

(ア) 盗難の発見及び予防

(イ) 敷地内の徘徊者、不審者、潜伏者の発見及び処置

(ウ) 隣接地帯より波及する危険性の探知及び予防

(エ) 火災の早期発見、消火及び予防

(オ) 水道蛇口等の水漏れの点検及び処置

(カ) その他、異常事態発生時における処置

(11) 除草業務

敷地内及び駐車場の除草作業 年 3 回

(12) 館内利用指導業務

大広間への整理員の配置、カラオケや照明機器等の操作、出演者の整理 毎日

(13) ヘルストロン設備保守点検業務

定期点検 年 3 回

(14) 網戸清掃業務

清掃作業 年 1 回

(15) 昇降機保守点検業務

ア 保全点検 年 4 回 (3 か月 1 回)

イ 随時点検 必要があった場合

(16) 電動バトン装置保守業務

- ア 定期点検 年3回(8月、11月、3月)
- イ 随時点検 必要があった場合

(17) オゾン滅菌装置保守点検業務

- ア 定期点検 年2回
- イ 随時点検 必要があった場合

(18) 陶芸窯点検業務

- 定期点検 年1回

(19) 通信カラオケシステムの管理

- 大広間への通信カラオケシステムを設置及び管理(賃貸借契約を含む。) 毎日

(20) その他の業務

- ア 特殊簡易公衆電話の管理 毎日
- イ 駐車場の管理 毎日
- ウ 駐輪場の管理 毎日
- エ 歩行者用通路の管理 毎日
- オ 拾得物の処理 随時
- カ 小規模修繕 随時
- キ 備品・消耗品の管理 随時
- ク 光熱水費(電気、ガス、水道、下水道)の管理 毎月
- ケ 新磯こどもセンターを含めた防火管理 毎日
- コ 災害弱者施設指定時の要援護者受入れに関する市災害対策本部への協力 災害発生時